

平成 30 年ホヤ類調査結果速報 No. 1

平成 30 年 8 月 6 日

北海道立総合研究機構函館水産試験場

※この速報は函館水試HPでも見ることができます。

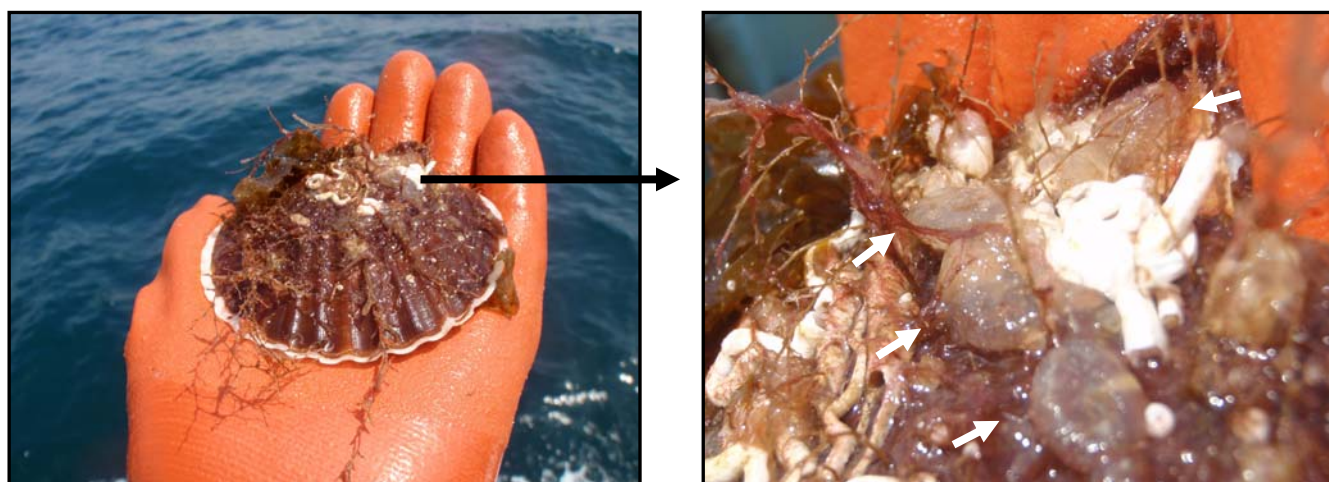
【アドレス：<http://www.hro.or.jp/list/fisheries/research/hakodate/>】

7 月 25 日に渡島管内八雲地区において、耳吊ホタテガイ付着物および環境調査を行いました。

結果概要

- 耳吊りホタテガイ上のヨーロッパザラボヤの付着数が増加しています（図 1）
肉眼で確認できるサイズの個体も増えています（図 1、図 2）。
- 付着個体数はホタテガイ 1 枚あたり 26.9 個体で（表 1）、過去の同時期のデータと比較するとやや多い付着個体数です（図 3）。
- 6 月の 5m 以深の水温が高かったため、ヨーロッパザラボヤの産卵は例年よりやや早く本格化したとみられます（図 4）。
- 7～8 月はヨーロッパザラボヤの付着数が最も増加する時期であり（図 3）、この時期の付着数が、その後の付着重量を大きく左右します。次回の調査結果を注視下さい。

図 1 ホタテガイに付着するヨーロッパザラボヤ稚ボヤ 平成 30 年 7 月 25 日 八雲地区



白矢印がヨーロッパザラボヤ稚ボヤ

問い合わせ先：函館水産試験場調査研究部 金森・夏池
TEL:0138-83-2893 FAX:0138-83-2849

1. 耳吊りホタテ貝付着物調査

[調査月日：7月25日、調査場所：八雲沖、採取数：上中下層 各5枚]

ホタテガイを上層、中層、下層から5枚ずつ抽出し、肉眼及び実体顕微鏡を用いて、付着物を調査しました(図1)。ヨーロッパザラボヤの平均付着個体数はホタテガイ1枚あたり26.9個体でした。平均サイズは3.2mmで微小な個体が中心ですが、肉眼で容易に識別できる5mm以上の個体も約2割を占めています(図1、2)。過去5ヶ年の同時期のデータと比較するとやや多い付着個体数です(図3)。今後、最も個体数が増加する7~8月にかけて、どの程度増加するか注視する必要があります。

表1 付着生物調査結果(八雲地区：平成30年7月25日)

ホタテガイ1枚あたり平均付着数量	上層	中層	下層	地区平均
全付着物重量	13.8g	8.6g	7.4g	9.9g
ヨーロッパザラボヤ	0.6g	0.7g	0.6g	0.6g
その他	13.2g	7.9g	6.8g	9.3g
ヨーロッパザラボヤ個体数	24.8個体	31.0個体	25.0個体	26.9個体
平成29年7月(H29.7.24)の個体数	7.4個体	14.2個体	16.4個体	12.7個体
平成28年6月(H28.6.28)の個体数	16.8個体	22.8個体	21.4個体	20.3個体
平成27年7月(H27.7.21)の個体数	31.2個体	26.0個体	40.8個体	32.7個体

※平成28年は7月のデータが欠測のため、6月の調査(6月28日)のデータを示しています。

図2 ヨーロッパザラボヤのサイズ組成(八雲地区：平成30年6~7月)

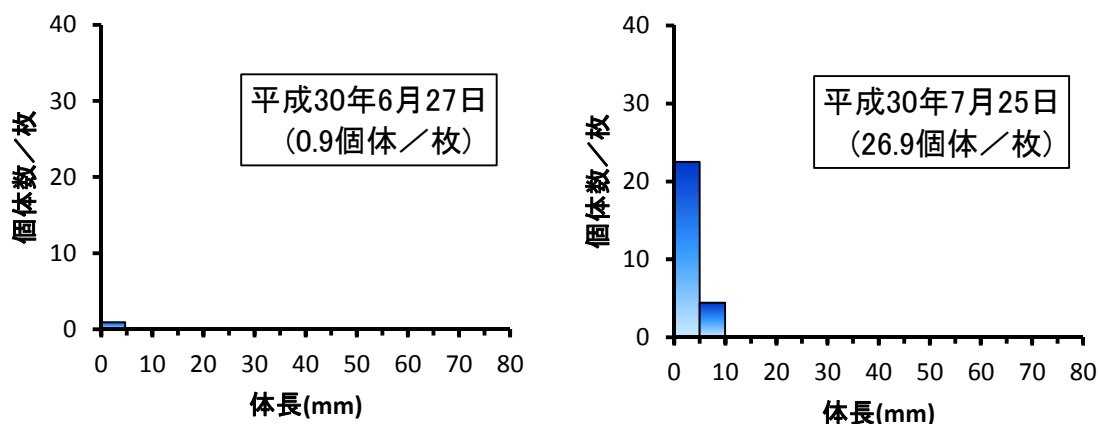
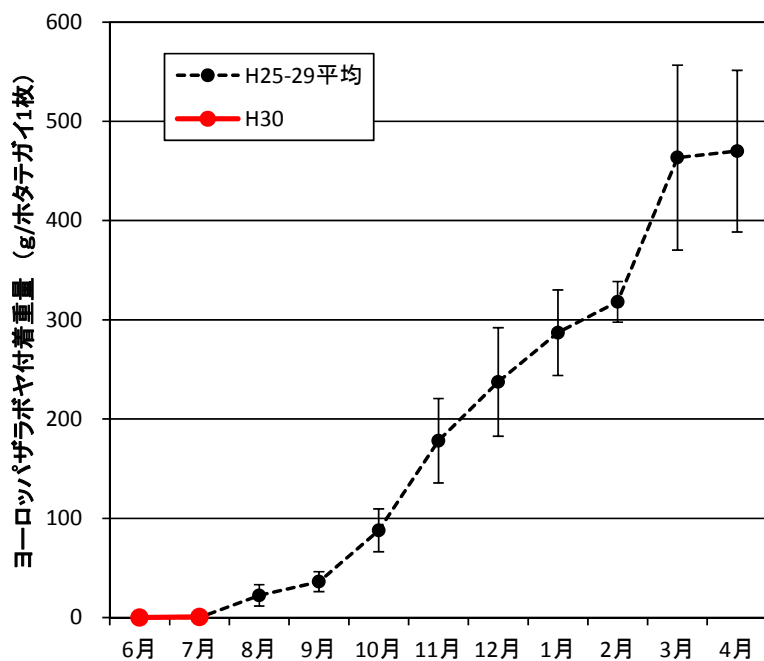
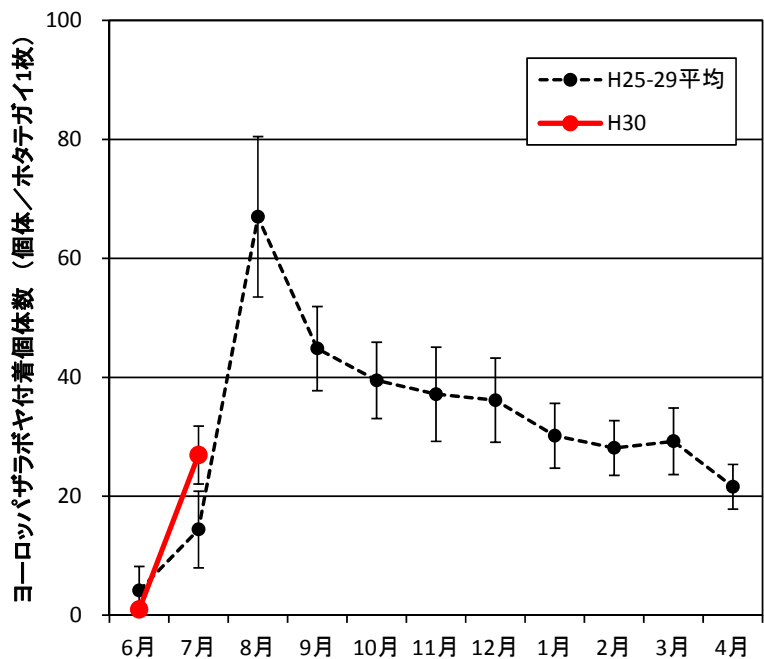


図3 ヨーロッパザラボヤの付着量（八雲地区）



上：ホタテガイ上のヨーロッパザラボヤ付着個体数の季節変化

下：ホタテガイ上のヨーロッパザラボヤ付着重量の季節変化

各月のデータは全層（上層、中層、下層）の平均値で示しています（縦棒は標準誤差）。過去5ヶ年（H25～29年）のデータでは、ヨーロッパザラボヤのホタテガイへの付着は7～8月が最も多くなっています。付着重量は10月以降、急激に増加します。

2. 環境調査結果

[調査月日：平成30年6月26日、7月25日 調査場所：八雲沖水深32m]

水温上昇期におけるヨーロッパザラボヤの産卵は13℃から始まることが北海道立総合研究機構栽培水産試験場の研究で明らかとなっています。また、八雲で行っている耳吊りホタテガイの調査ではヨーロッパザラボヤの成体は深度10m以深に高い密度で見られます。そのため水温上昇期は深度10mの水温が13℃を超えることがヨーロッパザラボヤの個体群の繁殖が本格化する目安と考えられます。6月下旬の八雲沖の深度10mの水温は14℃を超えており、例年よりも早く産卵が本格化したと考えられます（図4左）。一方、7月下旬は表層の水温が高くなっているものの、深度5m以深は過去5カ年の平均よりも低いもしくは同程度の水温となっており、深度15m以深のヨーロッパザラボヤの産卵は例年どおり、これから始まると考えられます（図4右）。

図4. 八雲沖 (D=32m) の水温の鉛直分布 (平成30年6月26日、7月25日)

